

準備委員会だより

No. 2

令和7年7月28日（月）

因北中学校区

小中一貫教育校準備委員会

（お問い合わせ）

事務局：尾道市教育委員会

学校経営企画課企画振興係

TEL（0848）20-7523

第2回準備委員会が行われました

第2回準備委員会を令和7年7月10日（木）に重井公民館にて開催しました。主な議題は、各部長から部会の進捗状況や今後のスケジュールについての報告でした。

1. 各部長から部会の進捗状況と今後の予定についての報告

各部会では、初めに検討部会の役割や、今後のスケジュールについての確認をしました。

（1）総務等検討部会は、6月2日（月）に第1回部会を開催しました。

施設整備について、小学校・中学校ともに教室とトイレの環境整備に重点を置いた改修を検討しており、今年度は小学校校舎の改修設計業務に着手するほか、小学校体育館の屋根の修繕を実施すること。教室については、床、建具、ロッカー等の改修を、また、トイレについては、小学校では校舎の中に設置できないか検討を進めていること。中学校ではトイレの洋式化を含めた環境整備を検討していること。ワーキングスペースの創出や専科教室の充実などを進めていくこと。

閉校記念事業について、「尾道市立小中学校閉校記念事業補助金交付要綱」及び「閉校記念事業事例紹介」に基づき説明があった。との報告がありました。

（2）生徒指導等検討部会は、6月4日（水）に第1回部会を開催しました。

学校規定品について、事務局から現在の因北小学校、重井小学校、因北中学校、重井中学校の制服、体操服、帽子、シューズ、カバン、名札等について説明がありました。

通学路・通学支援について、通学路は、学校が現在の通学路を基に決めていくが、通学支援の状況も踏まえて重井小学校区からの通学路を検討していくこと。通学路の合同点検について、関係機関と調整の上、実施していくこと。重井小学校区から通学支援バスを活用した通学支援の在り方については、路線バス事業者と連携しながら具体的な検討を行う。今後事務局から具体的な提案を行っていく。との報告がありました。

（3）教育課程等検討部会は、5月30日（金）に第1回部会を開催しました。

令和7年度の児童間交流について、学年ごとに、オンラインでの交流を計画していき、主に2学期以降に実施できるよう計画を進めていること。この交流を通して、友達の輪を広げ、再編に向けて児童の気持ちが高まっていくようにしていくこと。重井中学校区と因北中学校区の資質・能力と、それらが定められたプロセスについて説明し合い、その後、各中学校区の資質・能力に共通する要素は何かという視点で協議し、挙げた要素についてキーワード化したこと。次回以降、今回の協議で挙げたキーワードを基に、目指すべき資質・能力を決めていく。との報告がありました。

○第3回準備委員会に向けて、委員長から各部会へ次のような検討依頼がありました。

- ・総務等検討部会への検討依頼はありませんでした。
- ・生徒指導等検討部会へは、学校規定品（制服・体操服等）の検討（各学校からの意見を部会で集約し方向性を検討する）、通学路の合同点検の検討です。
- ・教育課程等検討部会へは、令和7年度に実施する児童間交流の内容や時期の検討、小中一貫教育校の資質・能力の検討です。

※第3回準備委員会は令和7年9月26日（金）に開催する予定です。

※準備委員会だより NO.2 は、7月25日現在の情報で編集しています。